

【様式 1－1】

島牧村 長寿命化修繕計画（変更）

平成28年 12月
(平成30年 1月改定)

島牧村 施設課

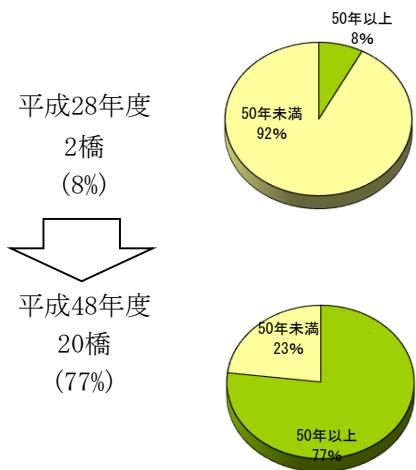
1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

本村が管理する橋梁は、平成28年度現在で26橋架設されている。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の8%を占めており、20年後の平成48年には、77%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。



2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト縮減のためには、従来の対症療法型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで本村では、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を図るために橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	1級村道	2級村道	その他の村道	合計
全管理橋梁数	11	10	5	26
うち計画の対象橋梁数	11	10	5	26
うちこれまでの計画策定橋梁数	11	10	5	26
うち平成28年度計画策定橋梁数	11	10	5	26

長寿命化修繕計画の対象：

- ・長寿命化修繕計画の対象橋梁は、全橋26橋とする。
- ・修繕計画は、損傷の著しい橋梁及び重要路線である1級村道と2級村道を優先する。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

定期点検（概略点検）や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

パトロール車による走行面の変状について点検を行う。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1) 基本的な方針

村が管理する橋梁の中で、架設後 30～50年経過した橋梁は全体の約 77%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100 年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。優先度についてはWebBMSにより出力される補修対象年の早い順及び交通量等から優先度を付けて補修を行う。ただし、伸縮装置、支承については定期交換部材としているため対象から除外する。また、函渠・優先度の低い橋の今後の対策は経過観察とする。

詳細点検結果に基づく橋梁の健全度把握及び損傷状況に応じて橋梁長寿命化修繕計画を見直す。

2) 対象橋梁の状態

対象橋梁の点検・診断結果は、別紙対象施設一覧による。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

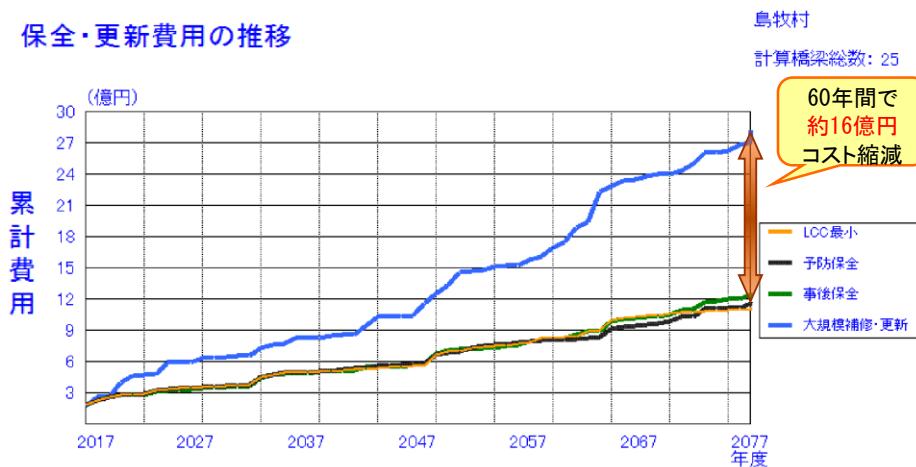
様式 1－2 による。

6. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定した26橋について、今後60年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が約28億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が約12億円となり、コスト縮減効果は16億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。

保全・更新費用の推移



7. 計画策定担当部署及び意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

島牧村 施設課 Tel : 0136-75-6272

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

北海道大学 名誉教授 大沼 博志

対象施設一覧

【様式 1－2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例 ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期										
							H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35～
新甫橋	村道	東瀬棚通線	11.4	1970	47	H27			点検	↔	伸縮装置:継手工等			点検			
九助橋	村道	賀老通線	34	1982	35	H27		↔	橋台:断面修復等					点検			
南雲橋	村道	賀老通線	3.1	1984	33	H27			点検					点検			
弁慶橋	村道	賀老通線	57.5	1988	29	H27			点検					点検	主桁:塗装等		
長谷橋	村道	賀老通線	3.35	1988	29	H27			点検					点検			
泊橋	村道	泊川通線	4	1967	50	H27			点検					点検			
折川橋	村道	本目折川通線	50.6	2002	15	H27			点検					点検		↔	H36対策 主桁:塗装等
小川橋	村道	本目折川通線	33.4	2003	14	H27			点検					点検		↔	H37対策 主桁:塗装等
本別橋	村道	永豊泊通線	16	1981	36	H27		↔	点検 伸縮装置:取替(始端側)等					点検			
ポロ狩場橋	村道	狩場通線	12.5	1978	39	H27			点検		↔	伸縮装置:継手工等		点検			
小田西橋	村道	栄浜通線	43.2	2000	17	H27			点検					点検		↔	H38対策 伸縮装置:継手工等
テルキシ橋	村道	折川奥開墾通線	4	1967	50	H27			点検					点検			
熊の沢橋	村道	折川奥開墾通線	10.4	1968	49	H27			点検					点検			
折川大橋	村道	折川奥開墾通線	35.5	1968	49	H27			点検					点検			
炭たき橋	村道	上大平通線	5	1967	50	H27			点検					点検	↑ 撤去		
大平大橋	村道	上大平通線	35.4	1970	47	H27	↔	橋台:断面補修	点検					点検		↔	H39対策 防護柵:取替え等
成田橋	村道	小川通線	3	1967	50	H27			点検					点検			
小川橋	村道	小川通線	19.2	1998	19	H27			点検					点検		↔	H40対策 床版:橋面防水工
冷水橋	村道	冷水通線	37.2	1963	54	H27			点検					点検	↑ 架替	↓ 撤去	
上新甫橋	村道	新甫川通線	6.1	1976	41	H27			点検					点検		↔	H38対策 上部工架替
中の川橋	村道	中の川通線	11.1	1980	37	H27			点検					点検			
布門内橋	村道	原歌学校通線	20	1983	34	H27			点検		↔	防護柵:取替え等		点検			
賀老橋	村道	賀老高原通線	13.4	1972	45	H27			点検					点検			
大平橋	村道	豊浜通線	45	1960	57	H27			点検					点検	↑ 点検 撤去		
上千泊橋	村道	賀老高原通線	47	1982	35	H27			点検					点検		↔	H35対策 主桁:塗装等
滝の沢橋	村道	賀老高台通線	6.3	1974	43	H27			点検					点検	↔ 伸縮装置	↑ 点検 継手工等	